

今年度第7号のメールマガジンをお届けします。
11月11日に公立高等学校入学者選抜にかかる第1回志願者予備調査の結果が発表されました。進路決定の参考に、県立高等学校の魅力ある取組など有意義な情報をお伝えしますので、ご活用ください。

⇒ <http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/koukyou/>

■ もくじ ■

- 1 高校の特色ある取組（各高等学校からの情報）
 - (1) 石巻北高等学校
〈と・ら・ま・い〉
 - (2) 白石工業高等学校
〈機械科の資格取得とものづくりへの取組について〉
 - (3) 米谷工業高等学校
〈地域と連携したボランティア活動〉
- 2 学校紹介スペシャル
 - (1) 村田高等学校
〈本校では生徒の夢実現に向けて様々な取組を行っています。〉
 - (2) 工業高等学校
〈学校紹介〉
 - (3) 石巻商業高等学校
〈学校紹介〉
- 3 コラム（各高等学校からの情報）
 - (1) 宮城広瀬高等学校
〈創立三十周年記念式典・記念公演〉
 - (2) 泉館山高等学校 主幹教諭 本間 利裕
〈イルミネーション〉
 - (3) 石巻好文館高等学校 教諭 荒井俊介
〈生徒と共に『甲斐ある人』を目指す〉
 - (4) 水産高等学校 若松英治
〈夢をもてる学校〉
 - (5) 仙台二華高等学校 伊藤丈太郎
〈自習スペースは大繁盛の巻〉
- 4 編集後記

宮城県の高등학교の特色ある取組についての情報を紹介するコーナーです。

□ (1) 石巻北高等学校
| <と・ら・ま・い>

石巻北高では、校内に「と・ら・ま・い」という名の生産物販売所を設け、月に2～3回放課後に生徒の手で営業しています。スタッフの生徒の感想を紹介します。
「『と・ら・ま・い』は前回に引き続き大盛況でした。開店する前から心待ちにしたお客さんの長い列ができていました。50名くらいはいたと思います。『と・ら・ま・い』は地域と北高とのつながりのきっかけになっているようです。」
「インタビューをしてみると「品数が豊富でいい。試食や売り方にも工夫が見られます」（70代男性）・「孫に聞いてきてみた。米粉パンがとてもおいしい」（60代女性）・「高校生の生き生きとした姿を見るのが楽しい」（仮設住宅に住む70代の女性）とのことでした。」

□ (2) 白石工業高等学校
| <機械科の資格取得とものづくりへの取組について>

機械科では、機械工業に関連する諸分野において業務に従事することのできる技術者の養成を目指しています。機械に関する知識と技術・技能を習得するために、本校で取り組んでいるAIMS運動や企業でも取り組まれている5S活動を通して、ものづくりの実践を行っています。今年度前期のおもな成果として、技能検定「旋盤3級」4名、「フライス盤3級」3名、「機械系保全3級」46名、「電気系保全3級」3名、「機械組立仕上げ3級」2名の合格という資格取得の状況によく表れています。さらに、JIS溶接技能者評価試験の専門級A-2HIに本校初の合格者が誕生しました。また、資格取得を通して得ることのできた技能の実践として「圧縮空気式機関車」の製作に取り組んでいます。この機関車は、圧縮空気の力を利用して高校生2名を客車に乗せて牽引できる能力があり、機関車・客車・レールのすべてを手作りで製作しています。産業復興フェアなどで展示し、ものづくりの楽しさを多くの方に理解してもらえるよう取り組んでいます。

□ (3) 米谷工業高等学校
| <地域と連携したボランティア活動>

本校は、年間を通して地域の各種非行防止や防犯活動に取り組む高校生ボランティア「PROJECT 4M（プロジェクトフォーエム）」を今年10月に結成した。結成式では登米警察署長から委嘱状と腕章をいただき、「これまで積み重ねてきた各種活動を今後さらに広め、非行防止、地域の安心安全のため、力を合わせてほしい」と激励を受けた。最初の活動となった「地域のちからでトメて安全安心キャンペーン」では、登米警察署、地域防犯ボランティア、中学生ボランティアと合同で、道の駅「林林館」において防犯に関するチラシとりんご（マナーアップル）を配布し、車上荒らしや自転車等の盗難に遭わないよう注意を呼びかけた。また、本校文化祭では、登米警察署の協力のもと喫煙や非行防止などに関するブースを設け来場者の喫煙度チェックや様々な事件に巻き込まれないよう呼びかけを行った。まだまだ始まったばかりの活動だが、よりよい地域を目指し各種ボランティア活動に取り組んでいきたい。

→<ホームページはこちら> <http://maiya-th.myswan.ne.jp/>

■ 2 学校紹介スペシャル ■

高等学校の特色ある取組を含めて学校の取組全体をくわしく紹介するスペシャルコーナーです。

□ (1) 村田高等学校

<本校では生徒の夢実現に向けて様々な取組を行っています。>

本校では基礎学力向上の一環として週2回の朝学習と家庭での学習時間の確保を旨とした週末課題を行っております。特に今年度から、「朝学習」「週末課題」ともに実施方法を改善し、「朝学習」は漢字の練習に特化し、「週末課題」は、毎週各教科が交代で課題を指示し、日々の授業に役立てるという方式に変えました。その結果、今年度のみやぎ学力状況調査のアンケート調査で大幅に生徒の家庭学習時間が増加しました。

また、本校では、1年生の「産業社会と人間」の授業で「職場・学校見学」・「ライフプラン発表会」、2年生ではインターンシップで各職場で実際の仕事を体験し、発表会を実施するなど、進路意識の醸成を図る取組を行っています。

更に、自動車関連の科目を選択している生徒を対象に、県内の企業と工業系高校が連携する「みやぎクラフトマン21事業」の一環として、自動車の分解、組立を体験してもらいました。また、10月20日に行われた「みやぎの専門高校展」、11月2日に行われた「産業教育復興フェア」でもエンジンの分解を発表しました。

→<<わしくはこちら> <http://murata-h.myswan.ne.jp/>

□ (2) 工業高等学校

宮城県工業高校は、今年度100周年を迎える伝統ある学校です。そして、工業のスペシャル人を目指して日々勉強・部活動に取り組んでいます。

今回は、今年度行われた各種大会の主な結果をお知らせいたします。

機械技術部

○ものづくりコンテスト大会東北大会旋盤作業

第1位 機械科 3年 若生強慈 君

※11月17日(日)愛媛県で行われます、ものづくりコンテスト全国大会(四国大会)に出場します。

○若年者ものづくり競技大会 旋盤競技

厚生労働大臣賞受賞 機械科 3年 若生強慈 君

○第51回技能五輪全国大会 旋盤職種

唯一高校生で予選選考会を突破し全国大会出場を果たす！！

機械科 3年 納富勇太 君

※11月20日(水)静岡県で行われます、全国大会に出場

情報研究部

○「U-20プログラミング・コンテスト」3年連続 経済産業大臣賞受賞！！

平成25年度

「もしもの時の安心アプリ・SHelper(シルパー)」 経済産業大臣賞受賞

電気科 3年 佐々木康汰 君 情報技術科 3年 白幡祐士 君

電気科 2年 浅野恵汰 君 化学工業科 2年 樋口優太 君

平成24年度

「落とし物お知らせサービス「あったよ！」」 経済産業大臣賞受賞

平成23年度

「What (Watt:ワット) a wonderful ECO!!

～なんてエコは素晴らしい！！～」 経済産業大臣賞受賞

□ (3) 石巻商業高等学校

<学校紹介>

国語・数学・地歴・公民・理科・体育・外国語・芸術・家庭に属する科目は、共通に学習し、商業に関する科目は、類型毎に学習する科目を選択できることが特徴としてあげられます。商業の各分野に関する基礎・基本的な内容の習得を目指し、さらに実践的・実務的な専門知識や技能を身につけて、多様な個性の伸長を図るようになります。商業のスペシャリストとしての人材の育成を目指し、2年次からは自分の進路や興味・関心を踏まえより専門性を深めるために、大きく「会計類型」と「情報類型」に分かれます。就職はもちろんのこと各類型とも経済や経営、商学、情報に関する大学進学も可能です。商業高校から大学進学を志す場合、①推薦入学制度、②指定校推薦、③資格取得推薦、④商業科目受験など有利な制度もあり、本校では各種検定資格取得にも力を入れています。取得できる資格は、簿記検定、基本情報技術者、ITパスポート、情報処理検定、英語検定、電卓・珠算検定、商業

高校教育課 情報メール 2013.11.20(vol.44).txt
経済検定,ワープロ検定,漢字検定などです。高度な資格は、就職や進学の『武器』になります。

→〈ホームページはこちら〉<http://www.sekisyo.myswan.ne.jp/>

■ 3 コラム ■

高等学校の校長先生,一般の先生,生徒代表などが、「我が校」に対する想い,最近の話題などについて語ります。その高校の新しい魅力が発見できるコーナーです。

□ (1) 宮城広瀬高等学校 〈創立三十周年記念式典・記念公演〉

去る10月30日、東京エレクトロンホール宮城において「創立三十周年記念式典」を挙行し、無事に終了しました。三十周年ということで、各方面から多くの御来賓をお迎えしました。式典の次第の中に全生徒を代表して生徒会長による「誓いのことば」があり、その中で本校の卒業生について触れています。まず、地元で堤焼の窯元として江戸時代からの伝統を現代に引き継いでいる方(針生久馬さん)、次に映像と音楽を使って今までにない創造的なパフォーマンスを生み出し、世界で高い評価を受けている「白A」(本校卒業生が結成したパフォーマンスグループ)に触れました。これまで受け継がれてきた伝統を在校生がきちんと受け取り、さらにこれからの生徒会に受け渡していく重要性、そのことに加えて新たなものを生み出していく必要性が「誓いのことば」のテーマでした。

「記念式典」に続き、その「白A」による「記念公演」が行われました。現在、ロンドンでのロングラン公演中であるにもかかわらず、10月30日の式典のために一時帰国し、後輩のために特別なプログラムまで組んでいただきました。生徒会長の「誓いのことば」にあったように「どこにもなかった新しいもの」を創り出した「白A」の生のステージに生徒達は感動していたようです。最近では衛星放送に加えて地上波でのテレビ出演も増え、これからさらに国内での評価も国外同様に高くなっていくのではないのでしょうか。

さて、最近の本校生の活躍についてお知らせします。「全日本マーチングコンテスト」で全国大会への連続出場を決めていた吹奏楽部が、11月3日に行われた「マーチングバンド・バトントワーリング東北大会」でも金賞を受賞し、全国大会への連続出場を決めました。

□ (2) 泉館山高等学校 主幹教諭 本間 利裕 〈イルミネーション〉

泉館山では12月に入ると、昇降口前ロータリー付近の縦の木(校木)等にイルミネーションの温かな光が灯されます。これは、部活動や勉強の疲れを癒やし、さらに館高を明るく雰囲気にしたという事で始まった生徒たちの自主活動です。もう10年以上も続いています。時間帯は16(17):00~18:30です。運営は生徒からの募金でなされ、支出分を超えた金額は、昨年の場合だと、東日本大震災の義援金として日本赤十字社を通して寄付されました。点灯式ではセレモニーがあり、実行委員長、学校長挨拶のほかに、カウントダウン・ファンファーレ→クラッカー→吹奏楽部演奏と盛り上がります。昨年は高橋仁教育長にもお越しただいて、温かいお言葉をいただきました。

この活動は冬休みに入る直前(クリスマスイブ前)まで続きますが、この点灯期間中は、全校生徒から募集されたメッセージが、昇降口掲示板ボードに掲載されます。また、昼休みに歌やダンス、コンサートも行われます。これらの活動を通して館高生は、新しい自分を発見し、仲間との交流による強い信頼関係を深め、学校生活への活力や励みにつなげているようです。

→〈関連HPはこちら〉<http://www./izumit-h.myswan.ne.jp/>

□ (3) 宮城県石巻好文館高等学校 教諭 荒井俊介 〈生徒と共に『甲斐ある人』を目指す〉

本校には「自発能動」「一事實行」「純朴成徳」という校訓がありますが、それよりも生徒にとってなじみの深い、思い入れの強い言葉は、おそらく「甲斐ある人」と言はれなむでしょう。これはもともと校歌にある一節で、「甲斐ある人」とは「真心を持って世のために尽くす人」という意味です。本校が平成18年度に共学化を迎えた際、校是になりました。また今年度より、総合的な学習の時間を「甲斐ある人」といわれたいむ（通称「甲斐たいむ」）としてリニューアルしたことにより、生徒にとってはさらに身近なフレーズになったと思います。

校歌を歌う時、そして体育館に掲げてあるこの言葉を目にする度に、生徒たちはその心に、無意識のうちにこの言葉を刻んでいくのでしょうか。入学する時には意識していても、卒業の頃には、この「甲斐ある人」になろうという気持ちが根付いているようにも感じます。進路希望を尋ねても、「人のために何かができる人間になりたい」と答える生徒が多いのは、この言葉と共に脈々と受け継がれてきた「何事にもまじめに取り組み、全力を尽くす」という、本校の伝統のおかげだと思えます。

本校は、約100年にわたり、文武両面における素晴らしい実績を持つ卒業生を送り出してきました。同窓生は、当地域はもとより、国内外で広く活躍されており、まさに、「甲斐ある人」を多く排出している学校であると思います。このよき校風に包まれ、ここで勤務する私自身も、生徒と共に「甲斐ある人」を目指していこうと思っています。

□（４）宮城県水産高校 若松英治
〈夢をもてる学校〉

本校は来年度からの学科改編に伴い、情報科学科を募集停止し、新たに「調理類型」を新設します。これにより本校は、海洋総合科だけの「海に特化した夢のある専門高校」として再出発します！

航海技術（旧航海）類型、機関工学（旧マリンテクノ）類型は、学習内容に大きな変更はありません。それは、船を操る技術や船内の機械を扱う技術が本質的に変わらないことによります。ですから、現在までに確立された技術を確実に身に付けることが学習の中心となりますが、これまで同様、海そのものの魅力を存分に味わえる類型です。この両類型は、“船乗り”になることができます。船乗りの魅力は、何と言っても普通では考えられないほどの“高収入”を見込めることです！船が好き、漁が好き、機械が好き人には、もってこいの夢のある学科です！

生物環境（旧栽培漁業）類型、フードビジネス（旧食品科学）類型は、学習内容をよく反映した名称に変更するだけでなく、“6次産業化”や“知的財産”を意識した学習も加わります。6次産業化とは、一人の漁業者が生産（一次産業）・加工（二次産業）・販売（三次産業）の全てを自ら担当することで、“収入を増やし、水産業により大きなやりがいを生みだそう！”という発想に基づく新しい水産業を作り出すことです。そこでは加工の技術開発（製法特許）、やパッケージデザイン（意匠）やネーミング（商標）といった、“知的財産”もたいへん重要です。6次産業化に知的財産、夢がありますね！

そして、新設する調理類型です。昔から日本人の食生活といえば“魚”でした。ところが今日では、肉が安く手に入る上に、魚は骨が多くて食べづらいなど敬遠されるようになり、平成18年頃から肉の消費量が魚の消費量を上回ってしまいました。しかし、今まさに海外では“魚食は健康に良い”と魚食が見直され、同時に日本食そのものも含めてブームとなっています（世界遺産にも登録！）。そのような中、日本の魚食文化と調理技術、水産業が衰退していくことは決して良い話ではありません。このことを踏まえて、本校は魚食文化と水産業の発展のために、魚食型調理師を養成する「調理類型」を新設します！日本のみならず世界に羽ばたく調理師、夢が広がりますね！

最後に、本校を受験するにあたり“類型選択について絶対に理解しておかなければならないこと”があります！本校は海洋総合科160名を一括募集します。1年生の秋から全類型の実習を経験し、各類型の学習内容を理解した上で、12月に類型を選択します。

ここで注意が必要なのは“人数が特定の類型に偏った場合、後期中間考査までの成績、出欠状況、その他の実績によって選抜される”ということです。

船乗りになりたい！調理師になりたい！と、夢をもって入学を希望してもらえ、ことは本校にとってこれほど嬉しいことはありません。一方で“希望の類型に進むことができないかたたらどうしよう！？”といった不安を抱える人も少なくないでしょう。しかし、“今の自分に備わっている学力”で判断し、不安に駆られてはいけません。大切なことは、“希望の類型に進めなかったら、どうしよう”ではなく、

“希望の類型に進むために、どうしよう”と考えることです。例えば学力に不安があるなら希望の類型に進むため、夢を叶えるために、放課後に指導をお願いしてみよう。喜んで指導します。

夢は、“今もっている実力で勝負して叶う”ものではなく、“叶えるために常に努力するもの”ですよね。宮水は、夢を叶えようとしている人に協力を惜しみません！希望通りの類型に進めるよう入学してからも日々頑張りましょう！
<人生の錨を上げろ！（Weigh Anchor！）夢のある宮水のHPはコチラ！>

→ <http://webmail.miyagisuisan.myswan.ne.jp/>

□（５）仙台二華高等学校 教諭 伊藤丈太郎
| <自習スペースは大繁盛の巻>

1日1日と深まる秋。朝夕の風が身に沁みる季節となった。ふと我が二華の生徒たちに目をやれば、朝から晩まで、一心に机に向かう姿が数多く見られる。そうか・・もうそういう季節になったのだ。主だった行事も一段落し、生徒達には静かに深く自分の学習に向かう季節が到来したのだ。我が校には、二女高時代からずっと、「自習スペース」と称する場所が校舎のあちこちにある。スペースと言っても廊下に椅子とデスクライトが付いた机が無造作に置いてあるだけだ。二華の新校舎になってからはパーティションされたやや高級で広いスペースも出来たが、ここは人気が高い。課題をこなす者、受験勉強にいそしむ者、もっと季節が進めば膝に毛布を巻き、イヤーマフを付けてまでも、このスペースで自学自習に励む者もいる。白い息を吐き、かじかむ手を温めながら学習に向かう生徒たちの姿は、二女高時代から二華の現在まで連続と続く美しい伝統である。理解につまずけば、即、教科書や問題集を手にも職員室へと駆け込む。すると、懇切丁寧に分かるまでアドバイスを与えてくれる教師がいる。冬来たりなば、春遠からじ。ひたむきに夢に向かう姿がある。

■ 4 お知らせ ■

□（１）宮城県柴田高等学校
| <生徒の活躍の紹介>

今年度の学校生活や部活動等での生徒の顕著な活躍の一部を紹介します。

●県高校総体

ウエイトリフティング部 学校対抗男子1位, 女子1位
剣道部 女子団体ベスト8, 体操競技部 男子団体2位
柔道部 男子団体ベスト8, 女子団体2位,
陸上競技部 学校対抗男子2位,トラック3位, フィールド1位
陸上競技部 学校対抗女子6位, フィールド2位
野球部 全国高校野球宮城大会 準優勝, 秋季大会 東北大会出場

●東北高校総体

柔道部 女子団体出場, 水球部 2位, 陸上競技部 円盤投げ 優勝
体操競技部, ウエイトリフティング部 男子, 柔道部 男子(個人)出場

●インターハイ等

陸上競技部 円盤投げ 優勝, ウエイトリフティング部 女子優勝
柔道部, 水球部, 体操競技部, ウエイトリフティング部男子 出場

●新人大会

陸上競技部 110mH 東北大会優勝, 水球部 東北大会2位
柔道部 女子団体2位, 体操競技部 東北大会出場

他の運動部, 文化部も, さまざまな場面で活躍しています。詳しくは学校HPをご覧ください。

■ 5 編集後記 ■

高校教育課 情報メール 2013.11.20(vol.44).txt

「みやぎ高校生マナーアップ運動」の一環で、県内の高校生が集まり、不適切投稿やいじめの原因等で社会問題となっているソーシャルメディアの利用について理解を深めるためのワークショップを11月1日に行いました。また、終了後には、高校生がデザインした「いじめ撲滅キャンペーン」のラッピングバスの披露がありました。

中学生、特に受験生のみなさんは、これから勉強中心の生活になると思いますが、勉強以外にも大切なことがたくさんあります。

来年4月に、心身ともに成長したみなさんに会えることを楽しみにしていますので、悔いの残らないよう、いま、現在に最善を尽くして下さい。

これからも各高校の様々な情報をできる限りお伝えしたいと考えておりますので、「高校教育課 情報メール」をよろしくお願ひします！

◇◇高校教育課 情報メール（メールマガジン）◇◇

○発行：宮城県教育庁高校教育課

〒980-8423 宮城県仙台市青葉区本町三丁目8-1

TEL：022-211-3626／FAX：022-211-3696
